

教職員懇談会、退職者懇談会の際の意見に対する、組合執行部からの返答です。
赤文字が執行委員会からの返答です。

[懇談会]

- 飯塚と戸畑間の送迎バスの運行
 - 人数と予算に応じて検討します。
- 組合員間の交流を深めてもらいたい×2
- 意見を交流するこのような場があるとよいです。
 - ありがとうございます。懇談会は続けるよう努力します。
- 年に2回ほど活動報告会を開いてはどうでしょう？
 - 懇談会の中で報告会も兼ねてみるのはいいかと考えます。

[処遇改善]

- 技術職員の昇給（昇格が遅い問題の解決）
 - 技術部組織の評価も関係してきますので、何か解決に案があればご教示ください。
- 有休をもっと取らせる制度あるいは有休買取制度
- 専門職員の処遇改善
- 教養教育院長補佐に管理職手当を支給すること
- 技術職員に法人化以降「定員」という考え方は残っているのか。技術職員が退職した場合、その定数を事務職員にとられるとかまだあるのか。
 - 次の団体交渉で確認してみます。
- 振休か休日出勤かを選択できるように交渉してほしい（特に入試業務など）×2
 - 情報を確認して、可能な限り対応したいと考えます。
- 兼業手続きの簡素化 特に子会の委員にまで手続きが必要なのはやめてほしい
 - 次年度、状況を精査して大学側へ申し出したいと考えます。
- サバティカル制度の導入

[現状確認]

- 事務職員の年齢構成、在級人数、在級年数を見せてほしい
- 人事院勧告で給料が上がると聞きましたが、いつから上がるのですか？
 - 平成27年の人事院勧告で給与が0.2%上がると勧告があり、平成28年2月から実施されています。
- 全大教が求める目標、組合が求める目標、この差、どこを目標とするか
 - 九工大の状況を確認した上で目標とする必要があると考えます。
- 非常勤雇用形態は5年になりましたか？
 - 3年を経過した際に、雇用者からの希望により5年まで雇用可能です。
- 文科省の圧力に押し切られる感が見受けられる
 - 圧力かは分かりませんが、九工大は人事院勧告にしても国の方針を参考としています。参考ではありますが、実質、そのまま方針通りに実施されている状況です。予算や人員、待遇などにかかわることは、文科省というよりむしろ財務省の圧力が強いようです。
- 現状においてKITに組合の声を聞く意思はあるのかな？
 - 意志はあるとしても、現状は意志を聞くが状況を変えるまでの動きはない状況

です。全大教で他大学と比べると、組合組織率の低さが影響力の弱さを招いているようです。

- 大学は文科省のいいなりにみえる
 - 状況としてはそう見えるでしょう。ただ、あくまでも大学としては国の動向を参考として、本学も追随している状況です。
- 大学として職業訓練校化していくのか？研究機関として進むのか？
 - 学長就任の挨拶などを拝見すると、大方針としては後者のようです。現実が食い違っているようでしたら、また具体的にご指摘お願いします。
- 事務系の人って組合に入らない様な圧力でもかかっているの？少ない印象がある
 - 執行委員会としても、それは聞いてみたいところです。
- 組合をなくすことは大学に対しての影響を与える 近代国家の知恵
 - おっしゃる通り、チェックアンドバランスの仕組みがあることは近代国家の知恵であり、それが崩れてきたことが社会全体でも近年の格差問題や超少子化問題などを引き起こしていると思います。皆さんも組合員を増やす活動にご協力ください。
- 組合員数過半数ならもっと交渉力バランスをとることは重要ですよね
 - その通りです。過半数により、労使のバランスも重要になってきます。

[活動全般]

- 組合活動の成果 “見える化”
 - 組合ニュース、メールで可能な限りお知らせします。
- 何やってるんですか？
 - 毎月の執行委員会、組合ニュース等のお知らせ、労使協議会・団体交渉、他研究会への参加・情報収集
- 誰が組合員か知らない
 - 近日中に最新版を各組合員へお知らせします
- 組合員のつながり、ネットワークはどうなってるの？
 - 懇談会に出席していただいた方などは交流が深まっていますが、これ以外だと把握出来ていないため、これについては、組合員一覧をお知らせして、ネットワークを広めていただくよう活用ください。
- 執行委員会をみてもらう
 - 見学していただいて結構です。ぜひ、お声かけください。
- 中継？
 - 執行委員会は戸畑、飯塚をテレビ会議で中継して行っています。見学も可能です。
- 組合のイメージを見せてください
 - 実際に執行委員会、団体交渉はオブザーバ参加が可能です。ぜひ立ち会ってください。
- 組合員が質問しやすい環境に
 - ホームページを公開して、執行委員会のメールアドレスを記載しています。また、廊下で立ち話でも結構です。
- 用語集、リンクが欲しい
 - ホームページの情報を充実するよう努力します。
- やわらかいイメージがほしい
 - 固いイメージはその通りです。気軽に話せる、情報を収集できる環境作りを目

指したいです。組合員の皆様からも案をよろしくお願いします。

- 現在における組合活動とは？
 - 人事院勧告、就業規則の改正などの動きに対する交渉。また、懇談会などで組合員からの声を収集するなど。全大教や他大学との情報交換、研究会への参加により、情報収集を行う。
- 組合活動＝改善につながっていない？
 - 正直、現状はなかなかつながってはいません。交渉力の向上が必要と考えます。
- 組合員のメリット強調
 - 成果が見えないため、うまくメリットを強調できないのは事実です。ただ、他組織の人との交流を深められますので、そうしたコミュニケーションはメリットだと思います。

[勧誘活動]

- 組合員にはあっさりとは入らない？役職が大変？
 - 入っていただける方は少ないのが現状です。組合自体を知らない方もいますので、そこから説明が出来ればと思います。確かに役職に付く可能性もありますので、面倒だと思う部分はあるかと思っています。しかし、存続のためには役職に付くこともご理解ください。
- 組合員を増やす活動
 - 声かけ、ビラ配り、また、新任教員の説明会（大学主催）で組合説明会を開催
 - 新任がいる教員（執行委員など）から連絡を受けて加入を勧める
- 「組合員を増やすアイデア募集」という組合だよりを出すのはダメですか？
 - ぜひとも、出したいと考えています。
- 組合員の特典があるとよいと思う
 - どういった特典があると良いか案があればお知らせください。
- 新人へのオリエンテーションで説明は？
 - 今年は予定では6月に開催される際に説明会を行う予定です。
- 新人研修の際の説明会
 - 今年は予定では6月に開催される際に説明会を行う予定です。
- 役職についていた先生を再度勧誘する
 - 以前、試した時は再加入いただいたので、次回も再加入してみます。
- 都城高専の川崎さんを講師として呼ぶ 高専の給料改善など、尽力された人だそう
です

[新聞、アンケート]

- 非組合員を含めて「私もひとこと」みたいなものの組合だより版は？
 - あると良いですね、検討してみます。
- 組合員以外も含めた全学アンケート
 - 大学に対する意見、要望、不安
 - 組合に対する意見、要望、不安
 - その他みんながどのようなことを考えているかの調査
 - 2016年に全大教の4年に一度の教員アンケートが実施されます。こちらの結果を大学へも提供します。組合ホームページに教員アンケート実施のお知らせを掲載しています。ご協力お願いします。